

あらぶんちよ散歩

vol.102

町屋六丁目

町屋駅から尾竹橋に向かって10分ほどの、公園の多いエリア。荒木田の交差点あたりは、江戸時代はスミレやレンゲが咲き乱れる「荒木田の原」と呼ばれた美しい土地で江戸名所図会にも描かれています。また、良質の壁土として知られた「荒木田土」の産地だったそうです。

荒川区

「町屋六丁目児童遊園」で見つけた二宮金次郎像。この地には関東大震災の罹災者収容施設があり、その拠り所として「二宮神社」があったそうで、この像はその名残りとか



① そば処いづい

荒川区町屋6-6-5
☎03-3819-1026
☎11:30~14:00
17:30~20:00(夜は出前のみ)
休月

② ストロベリームーン

荒川区町屋6-20-6
☎090-9236-9306
☎12:30~18:00
休日・祝・月

③ フリーダムカスタムギターリサーチ

荒川区町屋6-19-11
☎03-5855-6277
☎11:00~18:00
休水・第1、3木

④ キッチン桑の樹

荒川区町屋6-31-11
☎03-3893-0180
☎11:30~14:00
17:00~23:00
休水

⑤ 酒菜処 清和

荒川区町屋6-18-12
☎03-3892-2437
☎11:30~13:30(火~金)
土17:30~22:00(日~21:00)
休月(月に一度連休あり)

今月のエリアウォーク

5870歩

子どもの姿が多く住宅街には公園がたくさん



SPOT

月・水はバレエ教室に变身!! 地元のコミュニティスペース「喫茶のん」

「家に閉じこもりがちな一人暮らしの高齢のかたたちが、外に出てきてお話ししながら食事できる場所になれば」という思いで15年前にお店をはじめたという佐々木さん。小鉢やデザート、ドリンク付きで600円とリーズナブルな定食を目当てに地元の方々が集い、皆さんコーヒーを飲みながらゆっくり談笑していきます。月・水はバレエ教室も開催しているそう。



↑ 食事はすべて小鉢付き。お魚の定食は4種類から選べる

→店長の佐々木典子さん



喫茶のん
荒川区町屋6-1-3
☎03-3819-7396
☎10:00~16:00
休月・水・日

SPOT

「人形の吉徳」の流通センターを発見! 期間限定で節句の人形も購入できる

「顔がいのちの吉徳」のフレーズでおなじみの「吉徳」。創業300余年という、江戸で一番古い人形の老舗だそう。こちらは普段は配送業務を行うセンターですが、お正月から3/3まではひな人形を、3/4から5/5までは五月人形をこちらで購入することができます。意外と知られていない穴場だそうなので、ぜひ期間中に訪れてみてください!



↑「顔がいのち」と言われる人形の顔は石膏で作られているのでヒビが入りにくいそう

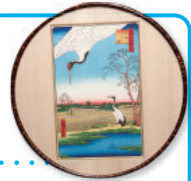


吉徳 荒川流通センター
荒川区町屋6-34-1
☎03-3892-0161
☎9:30~18:00
休正月~5/5の展示・販売期間中は無休



富士製額

代表取締役 吉田 一司さん



天然の木材を使い、職人の手で作られる東京額縁

私たち「東京額縁」の特徴は、天然の木材を使って職人の手で作られていることです。洋服で言うとおオーダーメイドですね。土台となる枠組みには経年劣化の少ない木材を使い、胡粉やニカワ、布海苔をよく混ぜて練ったものや、石膏を使って装飾を施し、金箔や銀箔を貼っていきます。土台を作る職人、装飾を施す職人と分業せず、仕上げまで一貫して行うので、さまざまな要望に応えることができます。洋画に限らず、日本画、写真、書など、手がける額装は

幅広いですね。画家や画商の要望を聞き、額縁をデザイン・製作するだけでなく、壁面の補強やライティングなど飾られる場所の設定や、調湿機能を持たせた「保存のための額装」をすることもあります。うちが得意とするのは、エイジング加工を施した額縁。傷や汚れが目立ちにくく扱いやすいのが特徴です。現在は、壁画作家とタイアップした、壁画の端切れを使ったインテリアになる額装など、オリジナル商品の製作にも力を入れています。



↑ 最近はシンプルな額縁が人気とか。インテリアにもなるオリジナル作品を製作し、ギフト商品として販売していく予定

富士製額

荒川区町屋6-31-15
☎03-3892-8682



① そば処いづい

のびにくく喉ごしのよい
自家製麺が自慢のお店

出前もやっているの、割粉を工夫してのびにくい蕎麦にしているそう。名物は鴨せいろそば(850円)。鴨肉は団子とソースのほか、旨味をプラスする脂の3種類が入っており、焼きネギの香りが程よいアクセントになっている。



↑ 鴨の甘い脂が溶け出したおつゆがたまらない、鴨せいろそば850円

→「一品から出前配達します」と店長の南井一浩さん



② ストロベリームーン

店内いっぱい並んだ
かわいい雑貨はギフトにも

住宅街で見つけた雑貨屋さん。ご自宅を改装してはじめたそう。インテリアやキッチン雑貨、文房具など、アメリカン・北欧系をイメージした小物がずらりと並ぶ。華やかなラッピングでギフト人気も高い。



↑ バックグランドもかわいい「カレルチャベック」の紅茶はギフトにも人気

→「ギフトラッピングは無料でやります」と店長の緑川洋子さん



③ フリーダムカスタムギターリサーチ

自分に合った仕様で作れる
ギターメーカー

国内外の有名ミュージシャンからのオーダーも多い、エレキギター、ベースの専門店。専用のオーダーシートから、木材、色、その他の仕様が選択可能。自社加工で1本ずつ丁寧に仕上げてくれる。「100年保証付き」と品質には自信あり。ショールーム見学は要予約。



↑ 材質やデザインによって異なるが、だいたい1本35万円くらいとか

→「エフェクターやケアグッズもあります」と取締役の深野真さん



④ キッチン桑の樹

お惣菜バイキングがある
ランチが人気のお店

開店当時から続けているという、サラダやお惣菜、デザート、ドリンクが食べ飲み放題になるランチバイキングが人気。メニューは日替わりなので常連客も飽きないそう。地元の方々が食事とおしゃべりを楽しんでいくアットホームな雰囲気が魅力。



↑ 日替わりランチは毎日5種。豚ロースの生姜焼き定食900円

→店長の木下尚浩さんと常連客の関さん



⑤ 酒菜処 清和

ユニークな創作系の
オリジナルメニューも!

生まれも育ちも町屋という同級生ご夫婦が営むお店。カレーやつけ麺、お刺身、フライなど、なんでもあり。お客さんのワガママに応じてくれる下町らしさが魅力だ。夜は居酒屋としても利用でき、宴会コースもあり。2階には30名まで入るお座敷も。



↑ レディースランチ1,000円。ランチは650円〜

→店長の関口清人さんと奥さまの洋子さん